

NEW

新世代レーザースキャン顕微鏡

LSM710

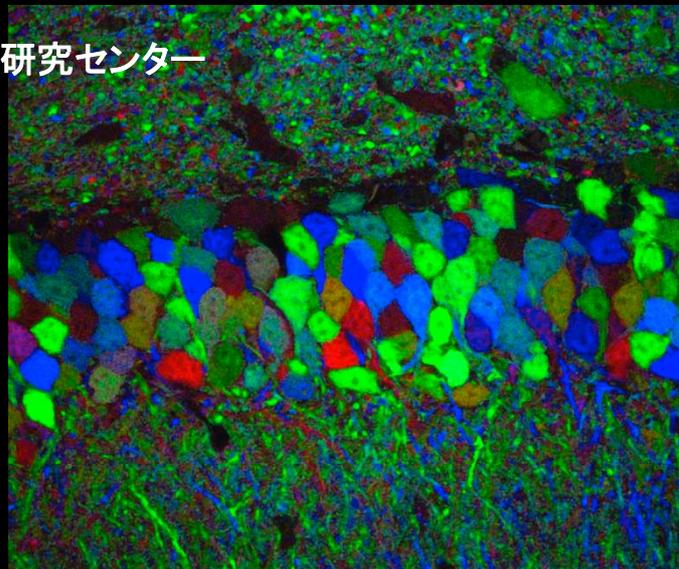
デモンストレーションの御案内

日時: 2008年4月21日~24日 10時~17時
設置場所: 理化学研究所発生再生科学総合研究センター
B棟2階実験室1 (N203)

11年振りにリニューアルされた7世代目のLSMは、革新的なハードウェアの搭載により、共焦点システムでは限界を超えた感度の上昇と低ノイズ化に成功しました。

多彩な蛍光蛋白のイメージングに対応する為、最大34Chの“QUASER検出器”を備え、自由自在にスペクトルイメージングをサポートします。

この機会に是非、新世代のシステムをお試し下さい。



Hippocampus neurons in a Brainbow transgenic mouse
labelled with multiple hues of fluorescent proteins.
Dr. J.Livet, MCB, Harvard University, Boston, USA

主な特徴

- ・抜群の検出感度(明るさが $\approx 30\%$ 向上)
 - QUASER検出器(最大34Chまで装備)
 - リサイクリングループ光学系で分光された光を漏れなく活用
- ・究極のS/N比を実現、サンプルからの反射光を徹底的に排除
 - Twin-Gateビームスプリッター
- ・Flexibilityは重要な要素
 - 全てのシステムでスペクトルイメージングが可能
 - 新規レーザーの追加(PTCレーザーポート)
 - Easy Setupで初心者も簡単に光学系のセッティング
 - 自己診断プログラムにより常に最適の状態をキープ

設置システム仕様

検出器: 34ch

搭載レーザー波長:

405/458/488/514/561/594/633nm

顕微鏡: 倒立型電動顕微鏡 Axio Observer Z1

注)デモンストレーションご希望の際は
事前に御連絡下さい。

当日お申し込みの場合は予約状況などにより、ご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承下さい

連絡先:

Carl Zeiss Microimaging (株)

理化学研究所担当: 今井晴信

電話: 06-6337-5465

理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 研究推進部 企画課
遠山陽子

電話: 078-306-3010 (内線: 1137)

E-mail: yoko-t@cdb.riken.jp



A New Dimension
in Confocal Microscope

